

森の朝風



戸沢中学校 学校だより

第11号

令和2年1月8日

新年明けましておめでとうございます。～令和元年度も残り3ヶ月～

1月6日の小中合同の始業式が体育館で行われました。平成から令和に元号が変わった歴史的な年が終わり、新しい年を迎えました。学校は、進学・進級に向けて大切な3学期となります。教職員一同、昨年同様子どもたちの成長のために精一杯頑張ります。保護者、地域の皆様のご協力・ご支援をよろしくお願いいたします。

12/26の2学期終業式では、校長先生から1年の中で1番登校日数の多い2学期(86日)のなかで「うれしく感じたこと」を5つあげていただきました。

- 1 総合的な学習の時間の充実
- 2 部活動・文化面の活躍
- 3 小学生との交流(なかよし清掃・合同集会・運動会・文化祭)
- 4 社会に貢献する活動(清流園・まごころ荘でのボランティア)
- 5 落ち着いて授業に参加

1/6の3学期始業式では、校長先生から箱根駅伝の中継をみて、優勝した青山学院大学では4年生の頑張り、とくに最初で最後の箱根を走る3人の4年生が優勝に大きく貢献したこと、日本体育大学の残り20mでの無念の繰り上げスタートの2つのエピソードから考えたことをお話していただきました。

「本気で頑張ることが結果につながる。しかし、本気で頑張っても報われないこともある。」
「本気で頑張ったからこそ結果がともなわないときは悔しい。しかし頑張った過程の中で学ぶべきものがあり、次につながるたくさんのことを得て自分の成長につながる。」

3学期は最も短い学期ではありますが、次につながる大切な学期、自分から本気になって成長する学期にしてほしいと思います。合い言葉は「本気で頑張る」です。

2学期の終業式、3学期の始業式の代表生徒の発表を抜粋して紹介します。

<2学期終業式>



1年 早坂 優斗くん
頑張ったこと
・勉強
・委員会活動



2年 小林 芽生さん
頑張ったこと
・文化祭の伴奏
・部活動
課題
・理科の学習



3年 山崎 凜さん
頑張ったこと
・スタンバイ学習
・学習会
課題
・学習を後回しに

<3 学期始業式>

2年 中鉢 瑠依さん
頑張りたいこと

- ・行事の成功
3年生として先頭に立って
- ・学習
毎日する習慣



3年 齋藤 敬也くん
頑張りたいこと

- ・後悔ないように学習
- ・苦手教科で苦労しないように



東北電力作文コンクール ～ 秀賞受賞の快挙 ～

東北6県と新潟県の中学生を対象とした、第45回東北電力作文コンクールにおいて、応募総数17568編のうち山形県では4編しか選ばれない「秀賞」を2年の池田麟太郎くんが見事受賞しました。応募した作文の題名は「夢は目標となり、向上心を生む」。内容は大好きな野球を通して夢が目標に変わっていく自分の心の変化を素直に表現した作文になります。

また、副賞として学校にも教育備品の寄贈があり、ICレコーダーを8台いただくことになりました。総合的な学習の時間などでのフィールドワーク、取材活動で使わせていただきます。

なお、作品は東北電力のホームページにも掲載されておりますのでお読みいただければ幸いです。



困っている人たちへ善意を ～ 台風19号・赤い羽根の募金 ～

文化祭の折には保護者の皆様、来賓の方に台風15号で被災した千葉県の方々への募金、12月には赤い羽根共同募金をJRC委員会が中心になって行いました。台風15号千葉県災害義援金は36,845円、赤い羽根共同募金は7,446円のご協力をいただきました。JRC委員長の斉藤那奈さんから村の健康福祉課の方に集まった募金をお渡ししました。日本赤十字社を通して皆さんにいただいた善意をお届けしたいと思います。昨年度は本村の蔵岡地区でも2度の水害があり、たくさんのボランティアでの作業や義援金をいただきました。世の中のさまざまな出来事に関心を持ち、困っている人のために何かをしたいと考えて行動することを大切にしたいと思います。

<台風15号千葉県災害義援金>



<赤い羽根共同募金>

